

はあもにい

第40号

第40号 発行/2022(令和4)年3月31日 藤沢市青少年指導員協議会 発行責任者/猪野恭子 編集/広報委員会

『今、大切なこと』

藤沢市青少年指導員協議会 会長 猪野 恭子



藤沢市14地区の学校や地域から選出され、神奈川県知事・藤沢市長より委嘱を受けた青少年指導員の1期2年の任期満了を3月末に迎え、4月からは新任の指導員も加わり本協議会の活動が始まることとなります。

近年、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化し、特に、スマートフォンやSNSをはじめとする機器・サービスが急速に浸透し、インターネット利用環境が大きく変化する中で、青少年が犯罪に巻き込まれ、被害・トラブルに遭う事件などが増加しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会経済活動の制約から、青少年の間でも不安や閉塞感や孤立感が生じ、いじめ・差別・自殺・不登校・ひきこもりなどの問題、また家庭を取り巻く社会環境の変化に伴い、児童虐待や子どもの貧困も深刻な問題となっています。これらの多様で複合的な問題の解決に向けて、学校・家庭・地域が連携、協力し青少年の孤立を防ぎ、つながりを大切に子どもたちに向き合うことが重要になります。

本協議会も、コロナ禍の影響で中止や延期となった事業もありましたが、青少年を取り巻く状況を的確に把握し、情報を積極的に発信するとともに、青少年が健康で心豊かに成長していけるように、まずは安全・安心を第一に、時間短縮、人数の制限、オンライン配信の活用などの工夫をし、感染症拡大防止の対策を行いながら、歩みを止めることのないように今できることをできる範囲で取り組んでまいりました。健全育成・非行防止の活動を推進してきた皆さんに感謝申し上げるとともに、これからも青少年が自分を大切に成長していけるように、さまざまな立場から活動を推進していただけますことをご期待申し上げます。

非行防止ポスター展

10月21日(木)～11月4日(木)
藤沢市役所5階ラウンジ

青少年指導員協議会では、市内の中学生から非行防止ポスターを募集しました。コロナ禍にも関わらず応募していただいた67作品の中から選ばれた優秀作品を紹介します。(順不同・敬称略)

会長賞(2名)

副会長賞(4名)



片瀬中2年 桑澤 花衣



湘南台中1年 小寺 杏奈



大庭中2年 大熊 明日奈



大庭中2年 関根 美音

佳作(6名)

- ・片瀬中 2年 花田 励旺
- ・大庭中2年 三角 茉由
- ・大清水中2年 小嶋 美優
- ・明治中1年 井上 小晴
- ・藤ヶ岡中1年 坂井 愛咲
- ・片瀬中1年 川上 唯



会長賞の作品を入れて
啓発用マスクを作製しました。



藤ヶ岡中2年 熊澤 優笑



片瀬中1年 横 さやか

23th JUMP UP U-20 WINTER CONCERT

JUMP UP U-20 WINTER CONCERT は、
中学生以上 20 才以下の青少年による音楽活動の発表の場です。



出演バンド

塩キャラメルは
テストの後に
練習の成果を発揮でき
るよう頑張ります！

フローライト
お風呂じゃないよ！！
フローライトだよ！！

黒蝶
さわやかでノリの良い
曲をお届けします！

りっか
ギャップでキメる
りっかです！！

あいみる
ちわんむし
元気！可愛い！美味し
い！味見してみてー！

刹那の
オルゴール
ドラムボーカルで頑張
ります！！！！！！

Snow drop
最後なので
頑張ります！

歩荷
魂を込めた
生けるものの唄を

&courage
互いに気兼ねなく意見
を言い合えるバンド！

UltiMate
個性を大事にしてる
最強の仲間達！

ODD or EVEN?
曲の好みも合う最高の
4人組です！ご覧あれ

マクガフィン
うちの学校では唯一の
スリーピースです！

くきわかめ
ノリと明るさを武器に
全力で盛りあげます！

CRASH&FIX
5年間の集大成となる
演奏を楽しんで下さい

本コンサートは、2月に「レディオ湘南」からラジオ放送の予定でしたが、
残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止のためコンサートは中止になりました。
収録本番に向けた出演者の意気込みをご紹介します。

…………… チロル・百武校長先生から応援メッセージをいただきました。 ……………

チロル (JUMP UP 卒業生)

藤沢発青春ロックバンドチロルです！ JUMP UP
今年は中止になってしまったということで残念です。
このご時世、私たちがなかなかうまく活動ができな
かったりします。そんな中でも見えてくるものがきつ
とあるから。希望を捨てず、前を向きましょう！

百武 三郎 氏 (藤沢市立大清水中学校校長)

中学生のころ、仲間と組んだバンドでドラムを叩い
ていました。他のバンドのライブでは、照明など裏
方も経験しました。音楽ってホントいいですね。
還暦の今でもギターを弾き続け、歌っています。
これからも心がワクワクする活動を続けていって
くださいね。

全体研修『ゲートキーパー養成研修』

11月19日(金) 秩父宮記念体育館

講師 健康医療部 保健所保健予防課 精神保健担当 保健師 内山 晴香 氏
精神保健福祉士 菊地 真弓 氏



※ゲートキーパー(こころサポーター)とはこころに不調を抱える方、自殺に傾く人のサインに気づき、対応することができる人です。

平成24年以降自殺者は減少傾向にありますが、死因で自殺が1、2位を占めるのは先進国の中では日本だけだそうです。

小中学生は家族からのしつけや叱責、高校生は学業不振や進路に関する悩み、うつ病などが原因、動機としてあげられています。講話では、まず自身の心を健やかに保つこと、それには睡眠が一番重要であると同いました。

いつもと違う様子の相手に対して聴き方は大切で「あなたのこととても心配しています」「自殺することまで考えていますか？」と具体的に聞くことで「話してもいいんだ」と思ってもらえるということでした。ひとりひとりがゲートキーパーとなり、いつの日かみんなが心のサポーターになれば、子どもたちの未来に繋がるのではと思います。

教職員と青少年指導員との情報交換会

3月 オンライン配信

『学校運営協議会の実施状況と今後について』 講師 藤沢市教育委員会教育総務課

～地域とともにある学校をめざして～

森 圭子 氏
村上 孝行 氏
片瀬小学校長
秋葉台小学校長
小木曾 貴洋 氏

「学校運営協議会」は、保護者や地域住民が委員となり学校運営に参画し、「地域とともにある学校づくり」を行う仕組みとして、教育委員会が学校に設置するものです。学校運営協議会を設置した学校のことを「コミュニティ・スクール」と言います。

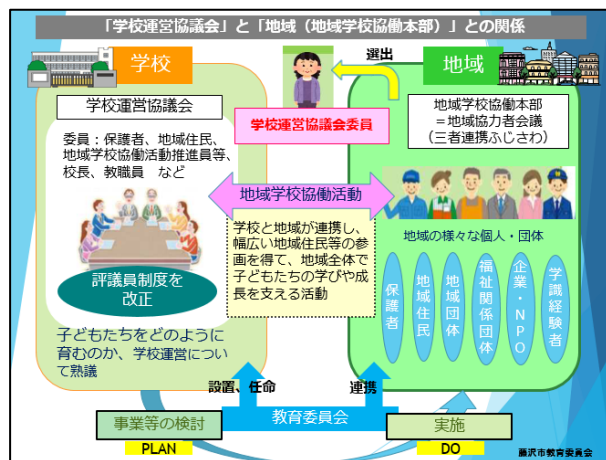
国において、平成29年3月に同法が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務となったことを機に、藤沢市では市内小・中・特別支援学校全校に段階的に設置することとしました。

令和3年度は「片瀬小学校」と「秋葉台小学校」をモデル校として先行設置しました。

令和4年度は、市内13地区ごとに1校、設置する予定です。

本市の学校運営協議会は「学校評議員」の仕組みをベースとしていることから、学校運営協議会を設置した学校は、学校評議員が廃止となります。

なお、国は、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の一体的推進を求めていることから、藤沢市の独自の仕組みである三者連携(地域協力者会議)を「地域学校協働本部」に位置付け、進めていきます。



資料提供 藤沢市教育委員会

「教職員と青少年指導員との情報交換会」は、青少年指導員と藤沢市内の小・中・高校の先生方と子どもたちの様子や子どもたちを取り巻く環境について意見交換をする場です。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、コミュニティ・スクールについて3月にオンラインで配信しました。

街頭指導キャンペーン

年末特別街頭指導キャンペーン

12月1日(水) 藤沢駅

12月2日(木) 湘南台駅



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各地区から1名が参加し、非行防止を呼びかける街頭放送を行いました。

春季特別街頭指導キャンペーン

2022年3月10日(木) 藤沢駅周辺

ホームページを開設しました!

藤沢市青少年指導員協議会の活動を皆さんに広く知っていただけるようホームページを開設いたしました。HP上ではカラー版の広報紙をご覧ください。



青少年育成市民のつどい(オンライン講演会)

『ひきこもりを生きる』を支援する

～良くしようとすることを立ち止まる大切さ～

講師 白梅学園大学子ども学部教授 **長谷川 俊雄 氏**

【プロフィール】

1956年湘南生まれ。大学卒業後、1981年から、ソーシャルワーカーとして活動し、福祉事務所、保健所、精神科クリニック、愛知県立大学を経て現職。また、「NPO法人つながる会」において、居場所支援に携わる。

【著書】

『引きこもりの理解と援助』（共著） 『ひきこもる思春期』（共著）
内閣府『ひきこもり支援者読本』（共著） 他多数

【オンライン配信期間】

11月30日(火)から12月6日(月)



親の良かれは子どもの迷惑。どのような「ひきこもり」状態であっても、**安心・安全と緩やかなかわりをもつことを支援することが大切です。**そのために、本人に改善を求めるのではなく社会問題としてとらえることが必要です。親の不安や焦りを本人に向けないようにし(緊張関係)、関係機関に相談して親の考え方の癖を変えてみたり、誰の力も借りないで自立することではなく(孤立)、依存先を増やし、他者と協力しながら生きていくことを目指していくことが重要です。ひきこもりは、他からのアドバイスは無効であり、自分で決めて納得しないと動き出せません。

「おいしい、うれしい、たのしい」を優先させると自己肯定感が高まるという言葉が印象的でした。

みらい子どもフェスタ活動紹介



毎年5月こどもの日に、藤沢市少年の森にて行われる「みらい子どもフェスタin少年の森」(主催：(公財)藤沢市みらい創造財団)は、2020年、2021年と、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため残念ながら中止となりました。本協議会は例年、竹馬と工作などのコーナーを設けて参加していました。

今年度予定していたこのイベントの内容紹介と紙芝居やペープサートの上演、工作「折り紙こま」の実演などをDVDに収録して、今後の育成部会の活動に活かせるように各地区に配布しました。

成人式

2022年1月10日(月) 藤沢市民会館

テーマ

「LIGHT 輝け未来(あす)への一歩」

今年の成人式は三部制で新成人となった4,212人をお祝いしました。成人式実行委員が企画・運営し、青少年指導員はサポートをしました。今年は会場の様子のオンライン配信も行いました。



令和3年度

神奈川県青少年指導員表彰

福岡 幸子(村岡)

神奈川県青少年育成活動推進者表彰

市川 聡子(湘南台) 柳瀬 陽子(湘南台)

受賞者のみ掲載 順不同・敬称略



～編集後記～ コロナ禍の状況が続き、感染症拡大防止対策を守りながら活動するには、不便なことがたくさんあります。時代・環境に合った指導員活動が求められるでしょう。世の中の人々がマスクの中からも『笑顔』が消えない日々が続きますように。

